



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年1月31日

上場会社名 ヲタカフーズ株式会社  
コード番号 2806 URL <https://www.yutakafoods.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 業務部長  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
(氏名) 橋本 淳  
(氏名) 岸本 一人  
TEL 0569-72-1231

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,379	0.9	478	30.2	578	26.5	366	33.1
2023年3月期第3四半期	10,281	9.1	684	35.2	787	31.4	547	31.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	52.77	
2023年3月期第3四半期	78.84	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	24,627	21,921	89.0	3,155.19
2023年3月期	24,534	21,652	88.3	3,116.45

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 21,921百万円 2023年3月期 21,652百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		20.00	40.00
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,900	6.1	630	29.4	740	26.8	520	23.9	74.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	8,832,311 株	2023年3月期	8,832,311 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,884,481 株	2023年3月期	1,884,341 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	6,947,886 株	2023年3月期3Q	6,948,056 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に変更されたことにより経済活動の正常化が進んだ一方、円安傾向の継続及びロシア・ウクライナ情勢に起因する世界的な資源並びに原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い、消費者の購買行動はコロナ禍以前の状態に戻りつつあるものの、継続する物価上昇による消費意欲の減退、より一層食への安心・安全に対する関心が高まるとともに、原材料価格や燃料費の高騰は続くと思われ、厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は独自技術からの新たな食文化の創造を基本戦略とし、取引先への積極的な製品提案、開発体制の強化とともに、最適な設備投資と業務の効率化・適正な生産体制を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は10,379百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は478百万円（前年同期比30.2%減）、経常利益は578百万円（前年同期比26.5%減）、四半期純利益は366百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

液体部門は、液体添付スープ、たれの売上が増加した事により、売上高は3,357百万円（前年同期比2.8%増）となりましたが、原材料費高騰の影響が大きくセグメント利益は68百万円（前年同期比68.9%減）となりました。

粉体部門は、顆粒製品の受託が順調に伸び、売上高は3,560百万円（前年同期比22.9%増）となり、セグメント利益は194百万円（前年同期比85.9%増）となりました。

チルド食品部門は、受託が前年並みに推移し、売上高は1,341百万円（前年同期比1.0%増）となりましたが、セグメント利益は155百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

即席麺部門は、カップ麺の受託が減少し、売上高は1,354百万円（前年同期比36.0%減）、セグメント利益は48百万円（前年同期比63.2%減）となりました。

その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は765百万円（前年同期比13.4%増）となりましたが、セグメント利益は10百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産の部は24,627百万円となり、前事業年度末と比べ92百万円増加しました。これは主に、建物（純額）が162百万円、機械及び装置（純額）が294百万円、投資有価証券が257百万円増加し、現金及び預金が575百万円、固定資産その他（純額）が140百万円減少したことによるものであります。

負債の部は2,706百万円となり、前事業年度末と比べ175百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が75百万円、賞与引当金が110百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は21,921百万円となり、前事業年度末と比べ268百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が88百万円、その他有価証券評価差額金が180百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,503	8,928
売掛金	1,825	1,840
商品及び製品	472	521
仕掛品	17	19
原材料及び貯蔵品	273	335
関係会社短期貸付金	5,500	5,500
その他	100	181
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	17,685	17,317
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,001	2,163
機械及び装置（純額）	1,200	1,494
その他（純額）	1,684	1,544
有形固定資産合計	4,886	5,202
無形固定資産	67	56
投資その他の資産		
投資有価証券	1,605	1,863
その他	289	187
投資その他の資産合計	1,895	2,050
固定資産合計	6,849	7,310
資産合計	24,534	24,627

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,174	1,251
リース債務	1	1
未払法人税等	78	3
賞与引当金	171	60
役員賞与引当金	7	9
その他	479	405
流動負債合計	1,912	1,731
固定負債		
リース債務	2	2
退職給付引当金	961	967
役員退職慰労引当金	4	5
固定負債合計	969	974
負債合計	2,881	2,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160	1,160
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	22,309	22,398
自己株式	△3,457	△3,457
株主資本合計	21,173	21,261
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	479	660
評価・換算差額等合計	479	660
純資産合計	21,652	21,921
負債純資産合計	24,534	24,627

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	10,281	10,379
売上原価	8,962	9,268
売上総利益	1,319	1,110
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	227	211
賞与引当金繰入額	8	7
役員賞与引当金繰入額	2	9
退職給付費用	19	17
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
貸倒引当金繰入額	—	0
その他	376	385
販売費及び一般管理費合計	634	632
営業利益	684	478
営業外収益		
受取利息	19	18
受取配当金	60	59
雑収入	25	24
営業外収益合計	105	102
営業外費用		
賃貸費用	3	2
雑支出	0	0
営業外費用合計	3	2
経常利益	787	578
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	2	10
固定資産撤去費用	4	41
特別損失合計	6	52
税引前四半期純利益	780	525
法人税、住民税及び事業税	166	139
法人税等調整額	66	19
法人税等合計	232	159
四半期純利益	547	366

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	3,264	2,896	1,328	2,116	9,607	674	10,281
外部顧客への売上高	3,264	2,896	1,328	2,116	9,607	674	10,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,264	2,896	1,328	2,116	9,607	674	10,281
セグメント利益	222	104	214	131	673	11	684

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	3,357	3,560	1,341	1,354	9,614	765	10,379
外部顧客への売上高	3,357	3,560	1,341	1,354	9,614	765	10,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,357	3,560	1,341	1,354	9,614	765	10,379
セグメント利益	68	194	155	48	468	10	478

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。